

2021

1月26日現在の情報です。お出かけ前に、イベントの開催について主催者にご確認ください。

おたる月間イベント情報2月号

★第23回小樽雪あかりの路

と き：2月12日（金）～14日（日）17：00～21：00

ところ：市内各所

内 容：ろうそくの温かな灯火が、小樽のノスタルジックな街並みを優しく照らし出す、幻想的な冬のイベント。今年は原点回帰をコンセプトに、市民参加型のイベントとして、街のいたるところにろうそくの灯を灯します。

★市内にあかりを広げよう～あかり人大募集～

と き：2月6日（土）～14日（日）の期間であかりを灯してください。

ところ：市内各所

内 容：期間を短縮して開催することとなった「小樽雪あかりの路」。本来開催予定であった期間に、商店街、町内会、企業の団体や、自宅前などでろうそくのあかりを灯していただける個人の方を「あかり人」として、「ろうそくの無料提供」を実施いたします。あなたもあかりを灯してSNSに投稿しませんか？

問合せ先：小樽雪あかりの路実行委員会事務局（小樽市観光振興室）☎0134-32-4111（内線267）

ホームページ：<http://yukiakarinomichi.org/>



*小樽雪あかりの路オールティースライフ vol.13

と き：2月7日（日）13：00～20：00

ところ：小樽市公会堂大ホール（花園5丁目2-1）

料 金：前売り2,000円、当日2,500円、中高生1,000円、小学生以下無料

※再入場は自由

内 容：1950年～60年代に流行した「オールティーズナンバー」を中心に12組のバンドが演奏するライブです。詳細は、ホームページ（<http://monpetit.starfree.jp/asakusabasihome.html>）を御覧ください。

問合せ先：浅草橋オールティーズナイト実行委員会 ☎0134-23-3484



*SNOW MIKU 2021(ウイングベイ小樽会場)

と き：2月6日（土）、7日（日）

ところ：ウイングベイ小樽（築港11）

内 容：「雪ミク（初音ミク）」が冬の北海道を応援するフェスティバルが今年も開催。ウイングベイ小樽会場では、各種展示やワークショップ、グッズ販売などを行います。そのほかにも、コラボレーション企画やオンラインで楽しめる企画など、盛りだくさんで展開いたします。

※新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに準じた対応を行い実施いたします。

主 催：クリプトン・フューチャー・メディア株式会社

問合せ先：「SNOW MIKU」フェスティバルに関するお問い合わせフォーム

<https://www.crypton.co.jp/cfm/inquiry-snowmiku>

「SNOW MIKU 2021」ホームページ（外部サイト） <https://snowmiku.com/2021/>

*小樽ゆき物語

と き：2月13日（土）まで

ところ：運河プラザ（色内2丁目1-20）ほか、

内 容：運河プラザではウイングラスを積み上げて作ったタワーが展示されています。また、観光案内所をはじめ、市内各所で月替り限定発行の「小樽・余市ゆき物語カード」を配布しているほか、素敵なプレゼントが当たるSNSキャンペーンも行っています。

問合せ先：小樽観光協会 ☎0134-33-2510

*田中酒造 雑まつり2021

<本店>

と き：2月5日（金）～3月3日（水）9:00～18:00

ところ：本店（色内3丁目2-5）

内 容：皆様からご寄贈いただいた、時代によって異なるお雑様約200点を店内に展示します。期間中は、毎年好評の「甘酒さくらもち」や「しょうが甘酒」のほか、新登場の「3色甘酒こはく糖」、「梅昆布茶甘酒」などの紹介と販売を行います。

問合せ先：田中酒造 本店 ☎0134-23-0390

<亀甲蔵>

と き：2月5日（金）～3月7日（日）9:00～18:00

ところ：亀甲蔵（信香町2-2）

内 容：皆様からご寄贈いただいたお雑様を展示します。期間中は、お雑様にちなんだ「甘酒」や香り豊かな純米大吟醸の酒粕を使用した、三色の「ひな酒まんじゅう」などの数量限定商品の販売も行う予定です。

問合せ先：田中酒造 亀甲蔵 ☎0134-21-2390

***小樽芸術村 似鳥美術館** (色内1丁目3-1) ☎0134-31-1033

休館日：水曜日(祝日の場合は翌日)

開館時間：10:00~16:00(入館は15:30まで)

入館料：一般1,500円、学生1,000円、高校生700円、中学生以下無料

◆初公開! ジョルジュ・ルオーの新収蔵作品

と き：展示中 ※終了日未定

内 容：似鳥美術館では、フランスを代表する20世紀の画家、ジョルジュ・ルオーの油彩画《赤い衣装の道化師》を新たに収蔵しました。3F展示室にて公開中です。ぜひお見逃しなく!



***小樽市総合博物館本館** (手宮1丁目3-6) ☎0134-33-2523

休館日：火曜日(祝日の場合は翌日)

開館時間：9:30~17:00(入館は16:30まで)

入館料：一般300円、高校生・市内在住の70歳以上の方150円、中学生以下無料

◆企画展「あの日に帰りたい-ノスタルジア・ラタル」

と き：開催中~3月28日(日)

内 容：マッチ箱や包装紙など佐々木一夫コレクションから、昭和時代における小樽の中心市街地の商店街やデパートを紹介します。

***小樽市総合博物館運河館** (色内2丁目1-20) ☎0134-22-1258

休館日：なし

開館時間：9:30~17:00(入館は16:30まで)

入館料：一般300円、高校生・市内在住の70歳以上の方150円、中学生以下無料

◆トピック展「魅力再発見!小樽八景・八名所」

と き：開催中~4月22日(木)

内 容：新聞記事やパンフレットなどから、主に1950年代の小樽の名所について紹介します。

◆中庭の夜間開放

と き：2月12日(金)~14日(日) 18:00~20:00

内 容：雪あかりの路期間中、運河館中庭を開放します。雪の幻燈会、ソリ体験などを行います。

***市立小樽文学館** (色内1丁目9-5) ☎0134-32-2388

休館日：月曜日、2月2日(火)~5日(金)、12日(金)、24日(水)

開館時間：9:30~17:00(入館は16:30まで)

入館料：一般300円、高校生・市内在住の70歳以上の方150円、中学生以下無料

◆企画展「あのころの小樽 ガリ版の時代 手作り雑誌印刷ツール史展」

と き：2月6日(土)~3月28日(日)

内 容：これまで文字文化発信を担ってきた「ガリ版」「和文タイプライター」「ワープロ専用機」など、今は目にする機会も少ないツールの展示を通して「自前の文字文化を伝える方法」を考えます。

***市立小樽美術館** (色内1丁目9-5) ☎0134-34-0035

休館日：月曜日、2月12日(金)、24日(水)

開館時間：9:30~17:00(入館は16:30まで)

観覧料：一般500円、高校生・市内在住の70歳以上の方250円、中学生以下無料

◆特別展「没後一〇年 生誕一一〇年 再体験・一原有徳」

と き：開催中~3月7日(日)

内 容：小樽の地で生涯制作を続け「現代版画の鬼才」と呼ばれた一原有徳。人々を夢中にさせた発想力・実験精神と、一原が版画界に衝撃を与えた当時の時代的背景を、様々な視点から新たに体験できます。

◆「平間さと子 ミュージアムピアノコンサート」

と き：2月11日(木・祝) 15:00 料金：観覧料のみ

内 容：小樽雪あかりの路PR大使・平間さと子氏によるピアノコンサート。

定 員：先着60人

申込み：電話で美術館へ

◆ワンコイン・スタジオ 講演会 質問力!

と き：2月28日(日) 11:00~12:00 参加料：500円

内 容：相手の言葉を引き出す力、質問の仕方を学びます。

定 員：先着10人

申込み：電話で美術館へ

制作・発行：小樽観光協会(小樽市港町4番3号) ☎0134-33-2510 E-Mail info2007@otaru.gr.jp

小樽観光協会公式サイト「おたるぼーたる」 <https://otaru.gr.jp/>

小樽を楽しむ時間を育てるための超発信型小樽ファンサイト「キタル、オタル。」 <https://otaru.jp/>